

ぼしえっと編集部 〒830-0021 久留米市篠山町 12-3 西日本新聞久留米総局内 ☎0942(33)5717 FAX0942(33)5718

# ぼしえっと

第1、第3  
金曜日発行

朝刊と一緒に  
お届けします

プロフィール (あだち・あきこ) 1983年八女市生まれ。2009年にスポーツ教室などを全国展開するリーフラス(福岡市)に就職。10年にはマレーシアで行われたゴールボールアジアパシフィック選手権大会で優勝。同年、イギリスでの世界選手権で6位の成績を残す。



ゴールボールは視覚障害者の競技で、パラリンピック正式種目。2006年にこの競技と出合った視覚障害者の安達阿記子さん(28)は久留米市合川町。翌07年にブラジルで開かれた初の公式戦、IBSA世界選手権大会で3位に。08年の北京パラリンピックでは予選で敗退したものの着実に実力を付け、8月に行われるロンドンパラリンピックの選考会を兼ねたアジアパラリンピック競技大会(10年)で2位となり出場権を獲得。全日本ゴールボール女子強化選手として練習に励んでいます。

## 全日本ゴールボール女子強化選手 安達 阿記子さん=久留米市

自立しなければ、焦りという立ちの毎日でした。マッサージ、はり、きゅうの国家資格取得のため2006年に、福岡市西区にある国立福岡視覚障害センターに入所。クラブ活動の一つであるゴールボール部に、アネネパラリンピックの銅メダリストや全日本で活躍す

## 競技との出会いで人生広がる

選手が在ることを知り、体育教師の勧めもあり、入部します。「簡単と思つたら方向感覚がつかめず、くやしさを覚えました。先輩部員の体を触ってフォームや技術を身に付けていきました」。ゴールボールは3人1組で対戦し、鈴が入ったボールを相手ゴールへ投げ込みます。目にアイパッチを張り、さらにアイシールドを装着するの

「障害をバネにする」とで可能性が広がりました。めげずに1歩前へ踏み出す勇気を持つことが大事。人生の視野が大きく広がっています。3月には日本代表選手選抜会があり、7月にパラリンピックの出場メンバーが決定します。「代表を勝ち取り、金メダルを目指します」。



職場で音声パソコンに写る拡大文字を見ながら打ち合わせをする安達さん(左)

「ゴールボールは視覚障害者が、聴覚能力などの感覚能力を最大限に活用して身体機能を維持増進させようというもの。サッカーのゲーム的要素を取り入れられています。安達さんは、依頼があれば小中学校や地域の体育館などでゴールボールの体験会、特別授業、講演などを随時行っています」。

「ファミリーコンサート 音楽のおくりもの」入場券をペア5組に



久留米市民会館(久留米市城南町、☎0942(39)2500)で2月4日(土)に行われる「ファミリーコンサート 音楽のおくりもの」の写真の入場券をペア5組に。午前10時半開演の「子どもたちと一緒にクラシックを、わいわいコ

アンビシャス広場フェスタ Let's GO アンビフェスタ 22日(日)に小郡市生涯学習センター七夕ホール(同市大板井)で。10時~15時。

小郡市内の子どもたちの居場所づくりをしている「アンビネット小郡市地域連携協議会」が主催するイベント。ステージではリトミックや演劇、パンパーオーケストラによる演奏。スライム作りやアートバルーン、ダーツなどの体験コーナーもある。ステージ、体験とも無料。問/アンビネット小郡市地域連携協議会事務局(井上さん)、☎0942(72)2111

久留米かすり手織り体験教室 28日(土)、29日(日)に広川町産業展示会館(広川町)で。午前の部は9時~12時、午後の部は13時半~16時半。干支(えと)の辰(たつ)を織る。参加費は1000円(教材費込み)。希望者は20日(金)までに電話か、直接、広川町産業展示会館まで申し込みを。定員は各回12人で合計48人。原則、高校生以上。応募者多数の場合は抽選。問/広川町産業展示会館、☎0943(32)5555

仲道郁代 ピアノ・リサイタル 29日(日)石橋文化ホール(久留米市野中町)で。15時半開演。



©Kiyotaka Saito

石橋文化センター開園55周年を記念したリサイタル。仲道郁代さんが写真=ベートーベンの「月光」「熱情」やショパンの「別れの曲」「革命」などを演奏。入場料は一般2000円(当日500円増し)。チケットは久留米文化情報センターなどで取り扱い。問/久留米文化振興会、☎0942(33)2271

久留米市市民活動センターみんくるの催し

「ボランティア・チャレンジ!講座」は21日(土)14時~15時半。事例を紹介しながら、ボランティアについて考える。参加無料。定員先着15人。申し込みはみんくる窓口か、電話、ファクス=0942(30)9068、メール=minkuru@kcs.jpで。

「みんくる合コン」は22日(日)14時~16時。ボランティアの情報交換の場。関心のある人なら、経験の有無を問わず、参加できる。参加費100円または相当の茶菓子。当日、直接会場へ。

会場はいずれもみんくる(久留米市六ツ門町)。問/みんくる、☎0942(30)9067

次号は1月20日(金)発行

ぐるぐると 東西南北

Life

久留米・鳥栖広域エリア生活情報紙

Peach